

# 平成29年度宮崎支部 医療費統計分析

---

平成30年11月

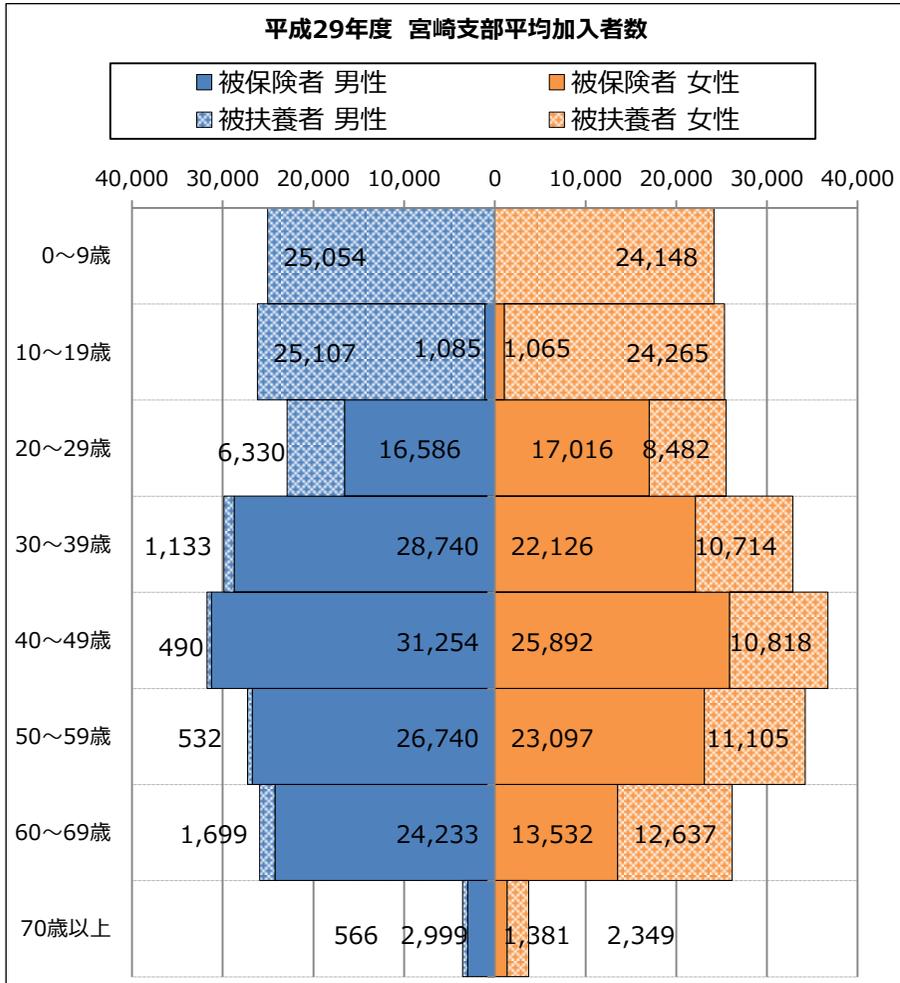
## 医療費データ・加入者データについて

- 集計に使用したデータは、「加入者基本情報」及び「医療費基本情報」（共に協会ホームページ掲載情報）を使用。
- 平均加入者数とは、各月末時点の加入者数の累計を12で除した加入者数。
- 医療費は患者負担分と保険者である協会けんぽ負担分の合計。
- 平成29年度の入院、入院外及び歯科医療費については、平成29年4月～平成30年3月分のレセプト（入院については電子レセプトのみ、入院外については電子レセプト及び電算機で作成されたレセプト（続紙付きレセプトを除く））の請求点数を10倍した集計値であり、入院外医療費は入院外レセプトと調剤レセプトを接続させている。
- 今回の統計分析における「一人当たり医療費」の計算にあたっての加入者数は、「平均加入者数」を使用している。
- 疾病別医療費分析においては、レセプト傷病情報を121の傷病に分類した社会保険表章用疾病分類（傷病名コード「121分類」）を用いている。レセプトの主傷病であることを表すフラグがある場合はその傷病を、ない場合にはレセプトに記載されている順番が最も早い（先頭に記載されている）傷病を主傷病として集計しているため、他の傷病にかかる診療費を含んでいる場合がある。なお、レセプトの傷病名がコード化されていない場合、磁気データとして収録されていない場合など、傷病名コードを付番することができないレセプトがあるため、実際より過小となることがある。
- 生活習慣病と「傷病名コード（121分類）」との対応は次の通り。

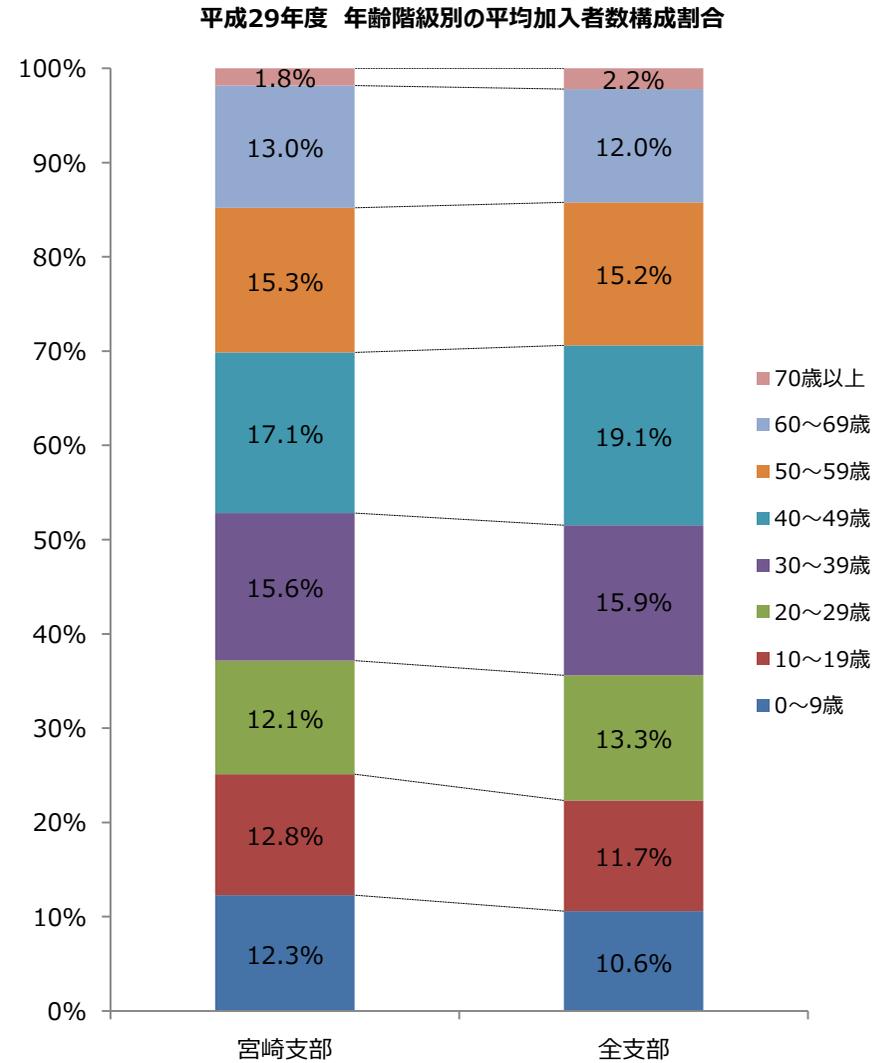
新生物	「201」胃の悪性新生物、「202」結腸の悪性新生物、「203」直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物、「204」肝及び肝内胆管の悪性新生物、「205」気管、気管支及び肺の悪性新生物、「206」乳房の悪性新生物、「207」子宮の悪性新生物、「208」悪性リンパ腫、「209」白血病、「210」その他の悪性新生物
糖尿病・代謝疾患	「402」糖尿病、「403」その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
高血圧性疾患	「901」高血圧性疾患
心疾患	「902」虚血性心疾患、「903」その他の心疾患
脳血管疾患	「904」くも膜下出血、「905」脳内出血、「906」脳梗塞、「907」脳動脈硬化（症）、「908」その他の脳血管疾患
腎不全	「1402」腎不全

# 1. 加入者数の年齢構成

平成29年度宮崎支部平均加入者数は、男性が約192,500人、女性が約208,600人。  
被保険者では男性が約131,600人、女性が約104,100人。

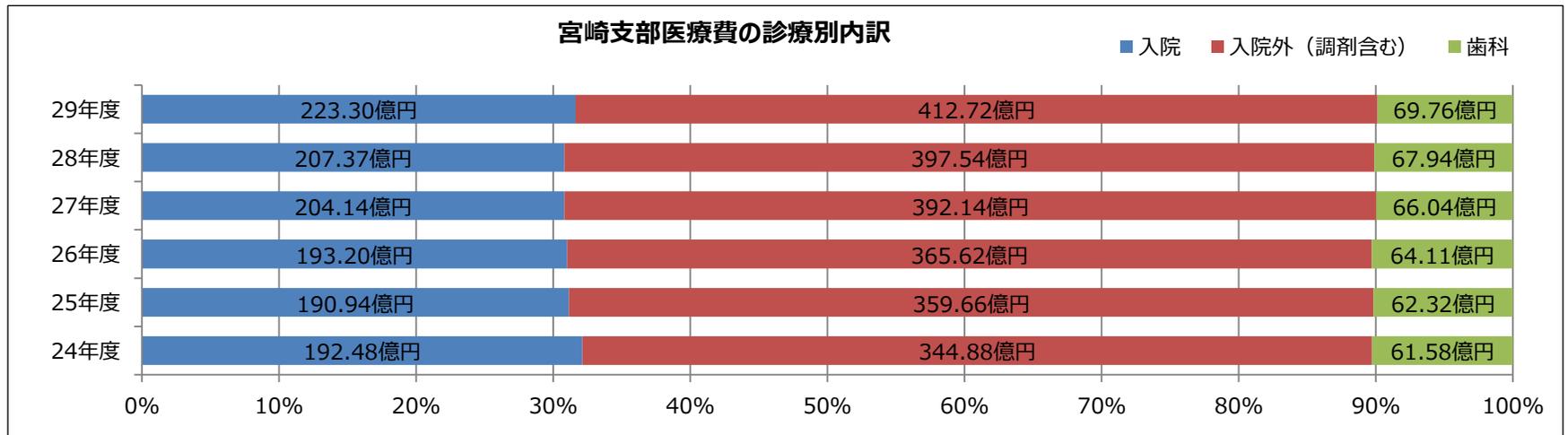
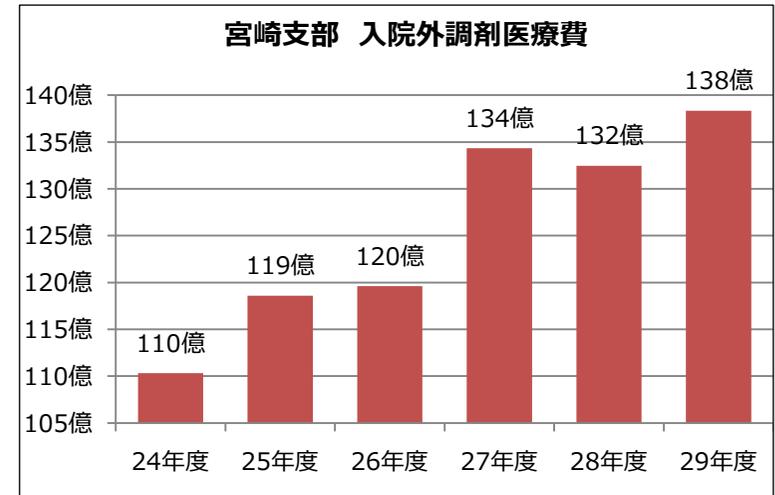
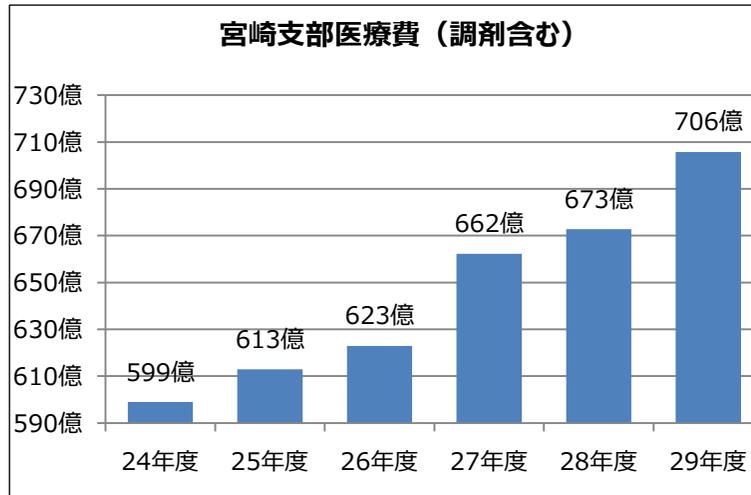


平均加入者数：男性約192,500人、女性約208,600人  
平均被保険者数：男性約131,600人、女性約104,100人



## 2. 医療費の推移と診療種別医療費

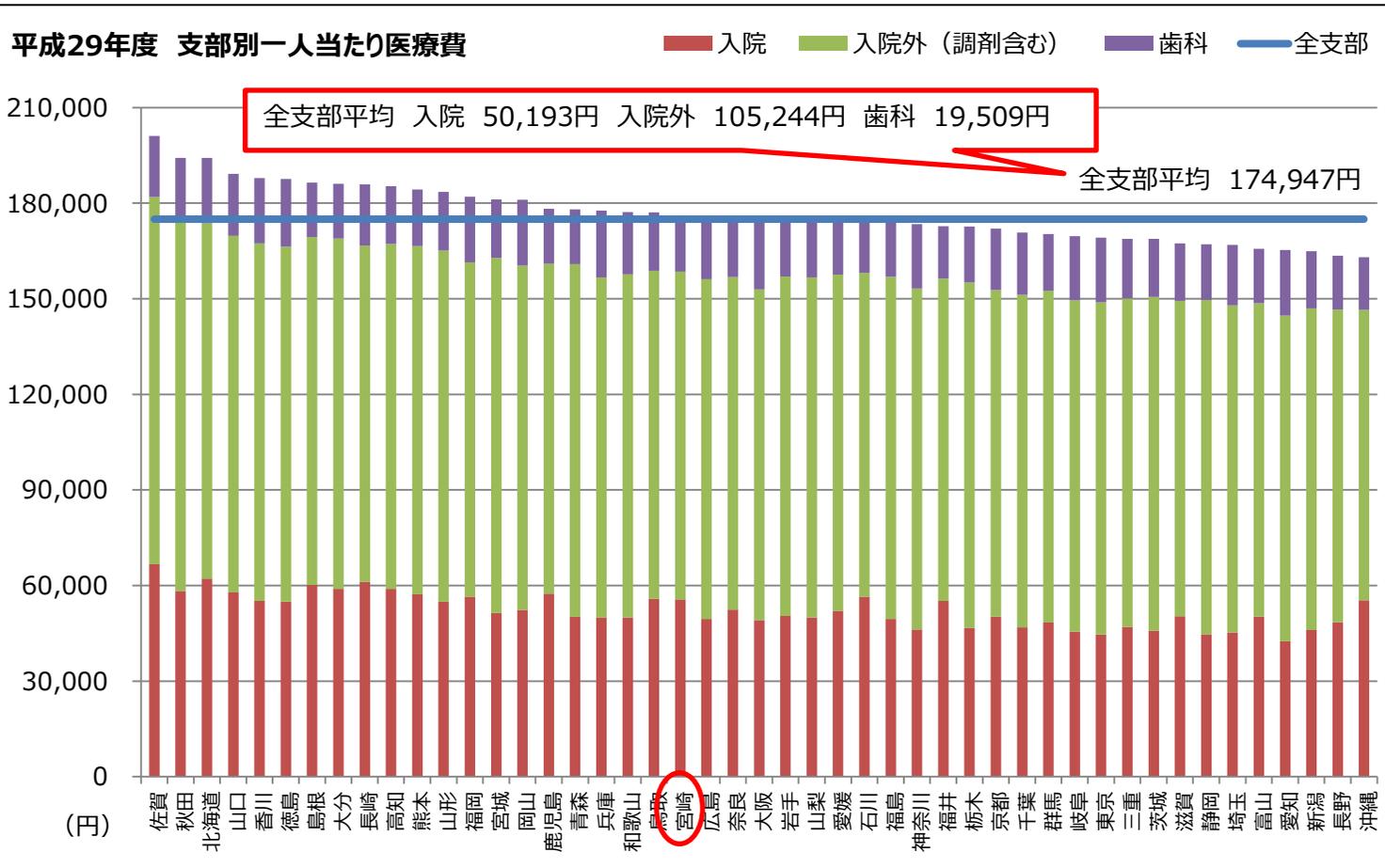
レセプトの請求点数による宮崎支部の入院、入院外（調剤含む）、歯科医療費の合計は平成29年度は約706億円。  
入院医療費が全体の3割、入院外医療費が6割、歯科医療費が1割を占めている。



### 3. 加入者1人当たり医療費

平成29年度 一人当たり医療費		
1	佐賀	201,131
2	秋田	194,178
3	北海道	194,174
4	山口	189,211
5	香川	187,885
6	徳島	187,638
7	島根	186,506
8	大分	186,090
9	長崎	185,863
10	高知	185,365
11	熊本	184,289
12	山形	183,489
13	福岡	182,036
14	宮城	181,182
15	岡山	181,105
16	鹿児島	178,256
17	青森	178,063
18	兵庫	177,660
19	和歌山	177,197
20	鳥取	177,085
21	宮崎	175,929
22	広島	175,843
23	奈良	175,587
24	大阪	175,406
25	岩手	175,386
26	山梨	175,298
27	愛媛	175,116
28	石川	175,083
29	福島	174,426
30	神奈川	173,469
31	福井	172,794
32	栃木	172,703
33	京都	172,002
34	千葉	170,824
35	群馬	170,279
36	岐阜	169,648
37	東京	169,181
38	三重	168,835
39	茨城	168,813
40	滋賀	167,393
41	静岡	167,085
42	埼玉	166,937
43	富山	165,667
44	愛知	165,334
45	新潟	164,906
46	長野	163,482
47	沖縄	163,001

平成29年度の宮崎支部の一人当たり医療費は47支部中21位の175,929円であり、全支部平均を上回っている。入院一人当たり医療費は、28年度18位から29年度14位に順位が上がっている。



入院、入院外（調剤含む）、歯科の一人当たり医療費の推移と全国順位（降順）

	27年度	28年度	29年度
入院（順位）	52,025円（19位）	52,313円（18位）	55,661円（14位）
入院外（順位）	99,936円（42位）	100,290円（36位）	102,878円（37位）
歯科（順位）	16,830円（37位）	17,140円（38位）	17,389円（38位）

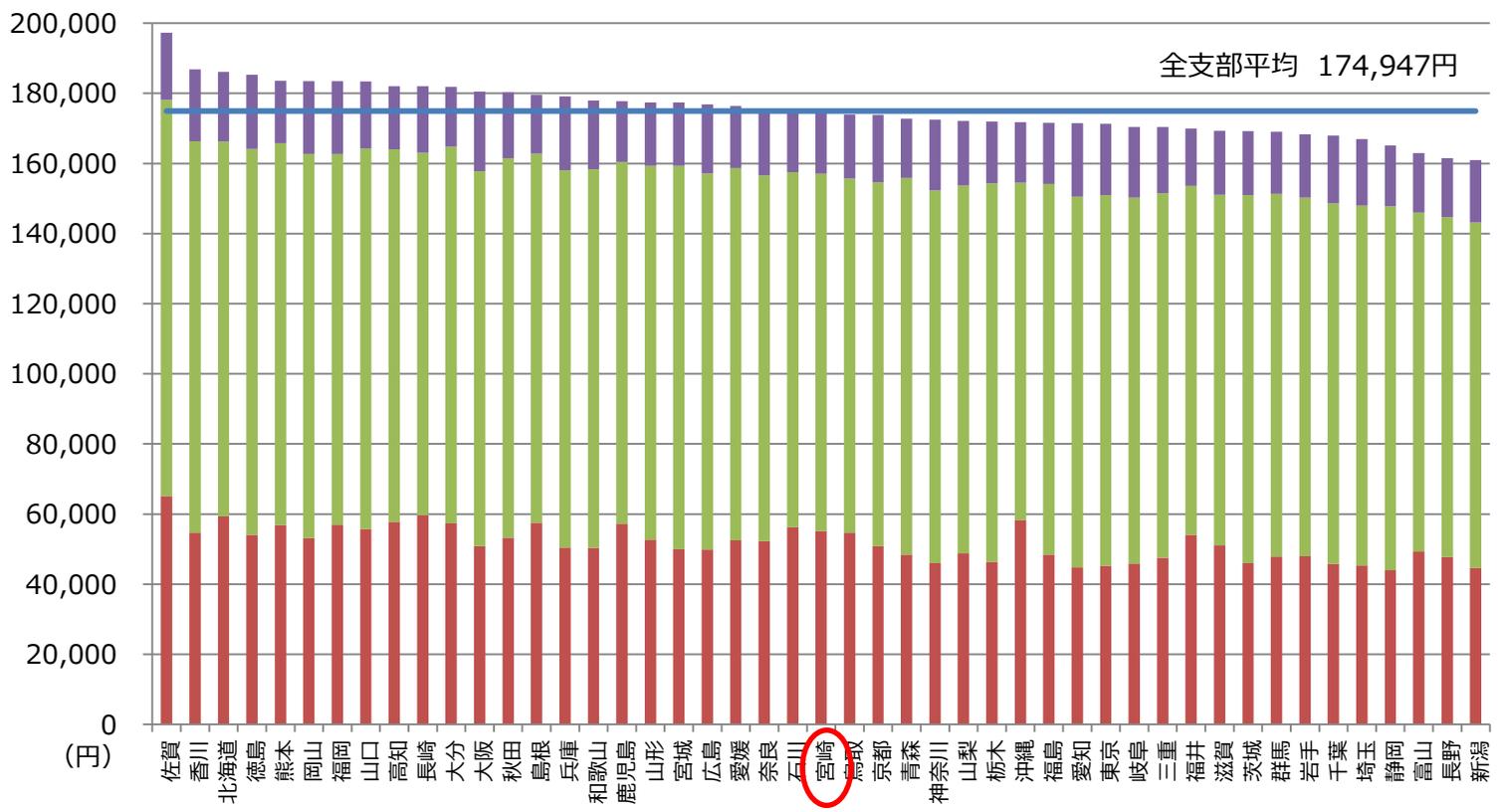
注）端数処理のため、計数が整合しない場合がある

### 3. 加入者1人当たり医療費

平成29年度 一人当たり医療費	
1	佐賀 197,283
2	香川 186,855
3	北海道 186,129
4	徳島 185,315
5	熊本 183,526
6	岡山 183,517
7	福岡 183,438
8	山口 183,360
9	高知 181,989
10	長崎 181,986
11	大分 181,799
12	大阪 180,488
13	秋田 180,255
14	島根 179,551
15	兵庫 179,085
16	和歌山 177,898
17	鹿児島 177,766
18	山形 177,409
19	宮城 177,405
20	広島 176,876
21	愛媛 176,422
22	奈良 175,484
23	石川 174,531
24	宮崎 174,517
25	鳥取 173,898
26	京都 173,894
27	青森 172,759
28	神奈川 172,491
29	山梨 172,091
30	栃木 171,919
31	沖縄 171,736
32	福島 171,601
33	愛知 171,522
34	東京 171,290
35	岐阜 170,437
36	三重 170,363
37	福井 169,922
38	滋賀 169,274
39	茨城 169,245
40	群馬 169,067
41	岩手 168,319
42	千葉 167,986
43	埼玉 166,960
44	静岡 165,159
45	富山 162,916
46	長野 161,505
47	新潟 160,929

年齢調整後の宮崎支部の一人当たり医療費は47支部中24位の174,517円。年齢調整により、一人当たり入院医療費は523円、一人当たり入院外医療費は928円下がり、一人当たり歯科医療費は40円上がった。

平成29年度 支部別一人当たり医療費（年齢調整後）



年齢調整前後の宮崎支部の一人当たり医療費と全国順位（降順）

	年齢調整前	年齢調整後
入院（順位）	55,661円（14位）	55,138円（13位）
入院外（順位）	102,878円（37位）	101,950円（39位）
歯科（順位）	17,389円（38位）	17,429円（37位）

【年齢調整とは】

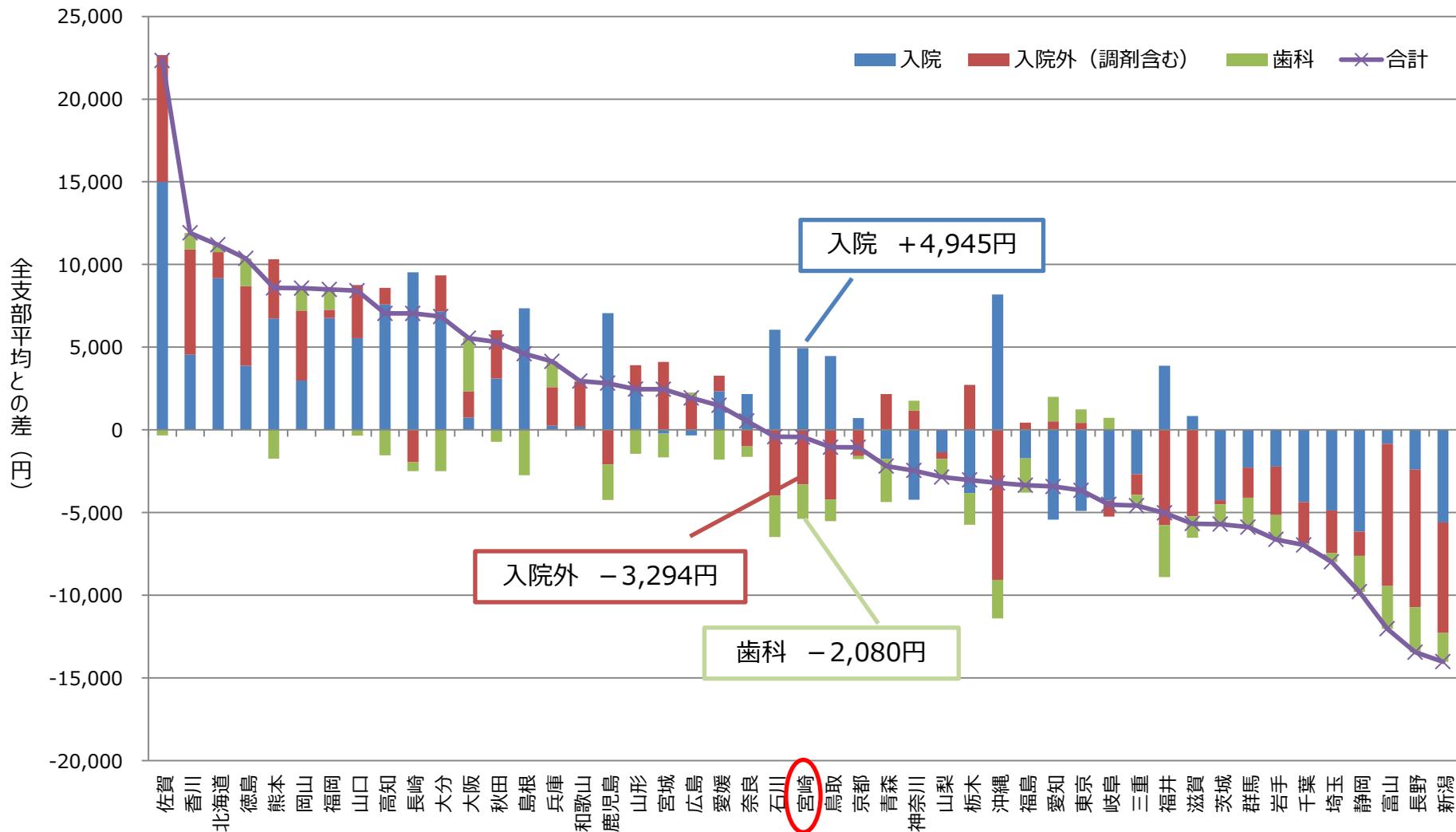
一人当たり医療費は年齢が高い階級の構成比が多い地域ほど高くなり高齢による影響を受けることから、支部の年齢階級構成比を協会全体の構成比に置き換えることにより、高齢化による影響を取り除くこと。

注）端数処理のため、計数が整合しない場合がある

### 3. 加入者1人当たり医療費

宮崎支部の年齢調整後一人当たり入院医療費と全支部平均との差は+4,945円、年齢調整後一人当たり入院外医療費と全支部平均との差は-3,294円、年齢調整後一人当たり歯科医療費と全支部平均との差は-2,080円であり、入院医療費が宮崎支部の医療費を引き上げている。

平成29年度 支部別年齢調整後一人当たり医療費の状況（全支部平均との差）

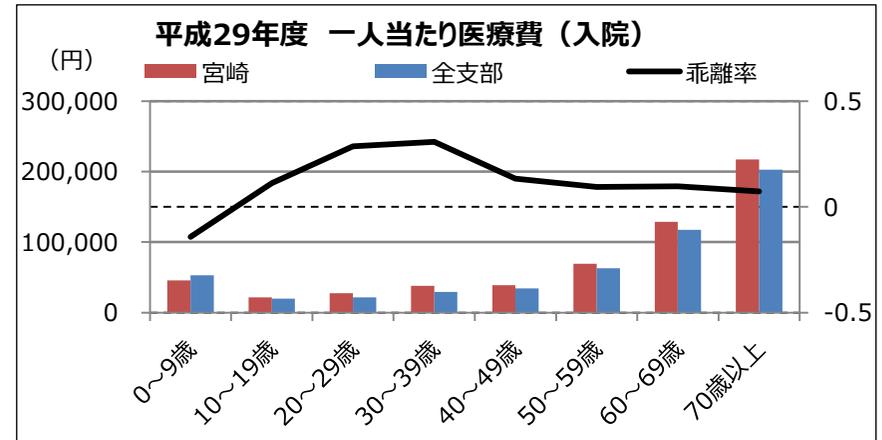


## 4. 年齢階級別の加入者 1 人あたり医療費（平成29年度）

平成29年度の宮崎支部の年齢階級別一人あたり医療費（入院及び入院外）について、20歳～29歳、30～39歳の年齢階級の一人あたり入院医療費と全支部との乖離が大きい。

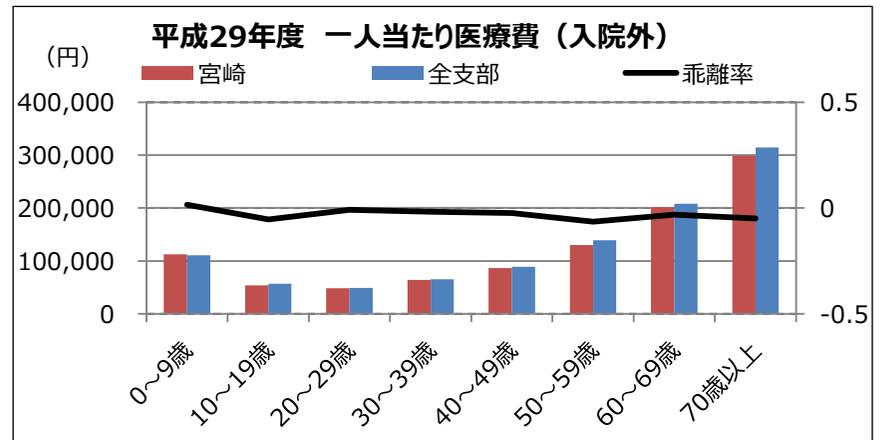
### （1）入院

	宮崎支部	全支部	乖離率
0～9歳	45,655	53,185	-0.14
10～19歳	21,915	19,712	0.11
20～29歳	27,734	21,574	0.29
30～39歳	38,193	29,211	0.31
40～49歳	39,112	34,513	0.13
50～59歳	69,159	63,193	0.09
60～69歳	128,628	117,288	0.10
70歳以上	217,398	202,754	0.07



### （2）入院外

	宮崎支部	全支部	乖離率
0～9歳	112,212	110,398	0.02
10～19歳	53,839	56,894	-0.05
20～29歳	48,466	48,865	-0.01
30～39歳	64,327	65,498	-0.02
40～49歳	86,630	88,752	-0.02
50～59歳	130,067	139,124	-0.07
60～69歳	201,327	207,941	-0.03
70歳以上	299,031	314,665	-0.05



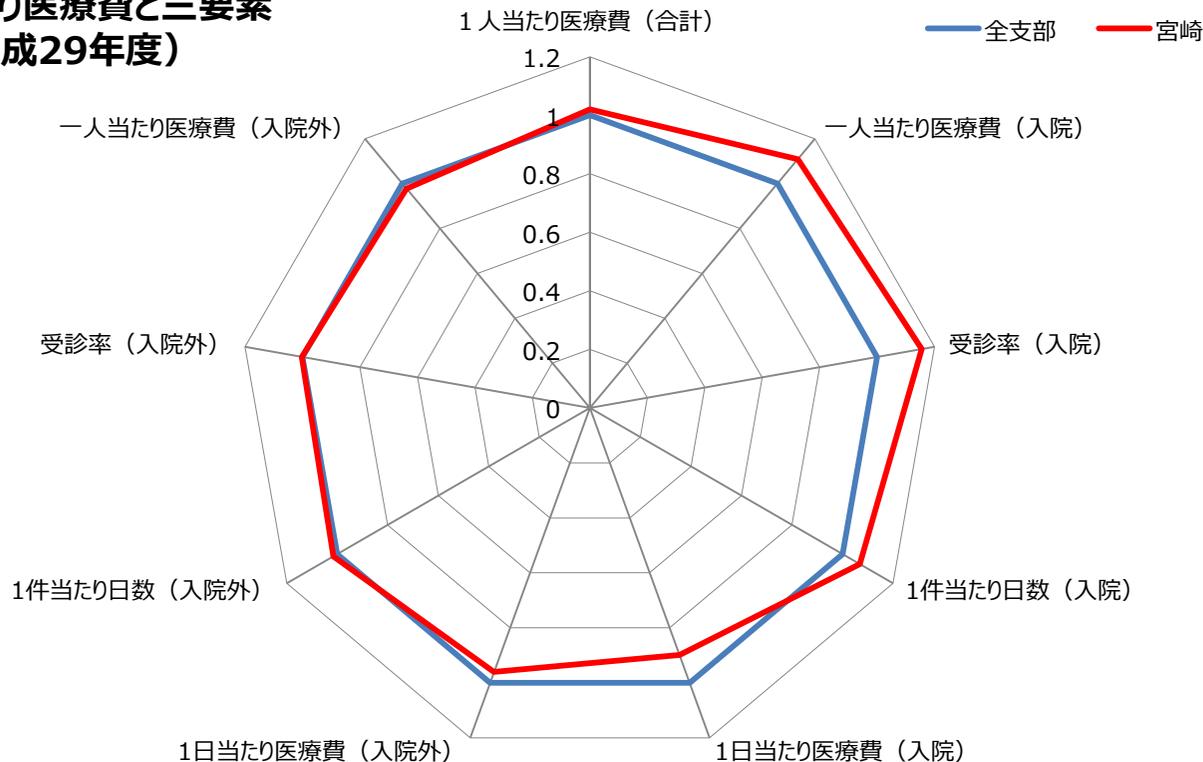
乖離率・・・宮崎支部の医療費が全支部医療費からどれくらい離れているかの割合  

$$\text{乖離率} = (\text{宮崎支部の医療費} - \text{全支部の医療費}) \div \text{全支部医療費}$$

## 5. 一人当たり医療費（入院及び入院外）の三要素

平成29年度医療費の入院及び入院外の一人当たり医療費は、全支部と比較すると入院が高く、入院外はやや低い。入院の一人当たり医療費三要素では、「受診率」、「1件当たり日数」が全国と比較して高く、「1日当たり医療費」は低い。

### 一人当たり医療費と三要素 (平成29年度)



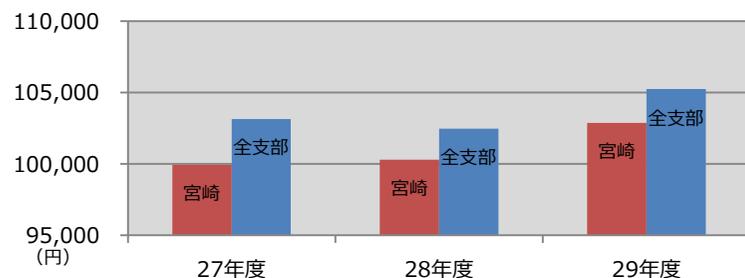
#### 一人当たり医療費を構成する三要素

$$\begin{aligned}
 &\text{一人当たり医療費 (医療費} \div \text{加入者数)} = \text{受診率 (レセプト件数} \div \text{人数)} \times \text{1件当たり日数 (診療実日数} \div \text{レセプト件数)} \times \text{1日当たり医療費 (医療費} \div \text{診療実日数)} \\
 &\hspace{10em} \text{一定期間内に医療機関にかかった人の割合} \\
 &\hspace{10em} \text{一定期間内に医療機関に通った平均的な日数} \\
 &\hspace{10em} \text{1日あたりにかかった医療費}
 \end{aligned}$$

## 5. 一人当たり医療費（入院及び入院外）の三要素

### ● 一人当たり医療費と三要素の年度推移

入院外			
一人当たり医療費（円/人）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宮崎支部	99,936	100,290	102,878
全支部	103,154	102,464	105,244

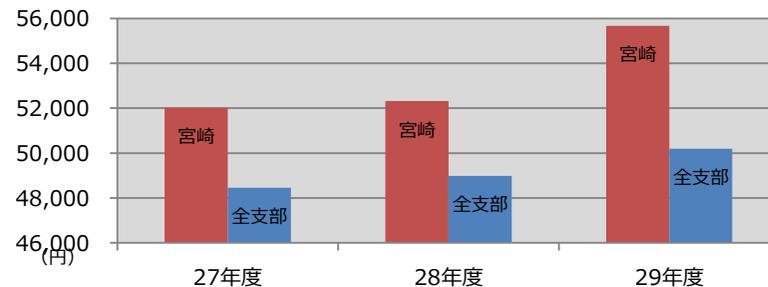


受診率 (%)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宮崎支部	6.090	6.177	6.238
全支部	6.117	6.156	6.220

1件当たり日数 (日)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宮崎支部	1.48	1.47	1.46
全支部	1.46	1.45	1.43

1日当たり医療費 (円)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宮崎支部	11,067	11,027	11,327
全支部	11,525	11,500	11,792

入院			
一人当たり医療費（円/人）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宮崎支部	52,025	52,313	55,661
全支部	48,457	48,989	50,193



受診率 (%)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宮崎支部	0.115	0.113	0.116
全支部	0.100	0.100	0.100

1件当たり日数 (日)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宮崎支部	10.62	10.66	10.49
全支部	9.99	9.88	9.82

1日当たり医療費 (円)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
宮崎支部	42,669	43,448	45,863
全支部	48,311	49,638	51,045

## 6. 医療費における生活習慣病の占める割合と生活習慣病医療費の構成

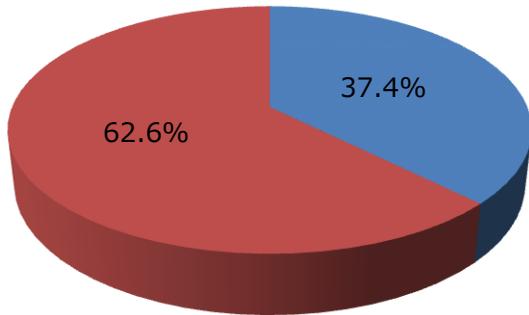
### (1) 入院 (平成29年度)

入院の生活習慣病関連の疾病は、全支部及び宮崎支部ともに入院医療費の3分の1以上を占めている。  
生活習慣病関連の疾病別医療費では、新生物が約半数を占めている。

#### 入院

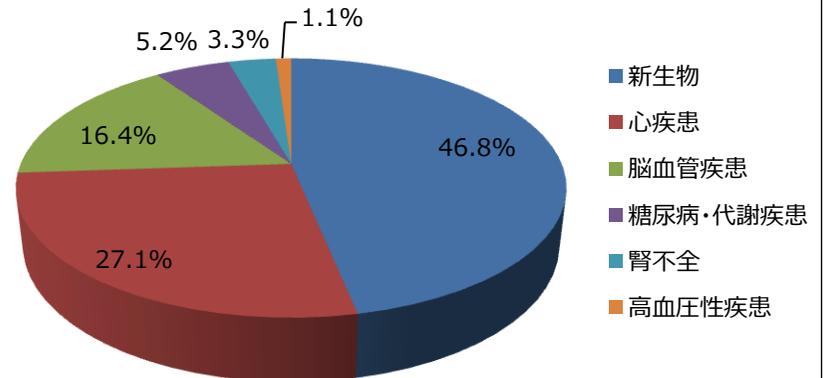
##### 宮崎支部

■生活習慣病関連 ■関連外



生活習慣病関連医療費 約84億円 (前年度 約75億円)  
生活習慣病関連外医療費 約140億円 (前年度 約132億円)

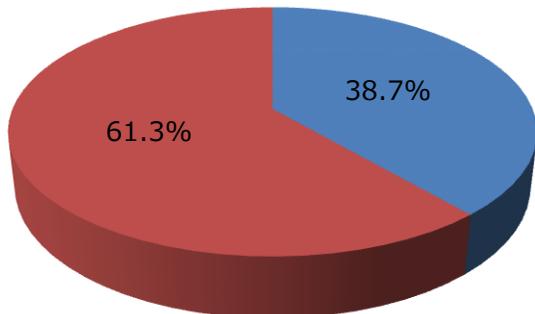
#### 宮崎支部の生活習慣病関連医療費の疾病割合



#### 入院

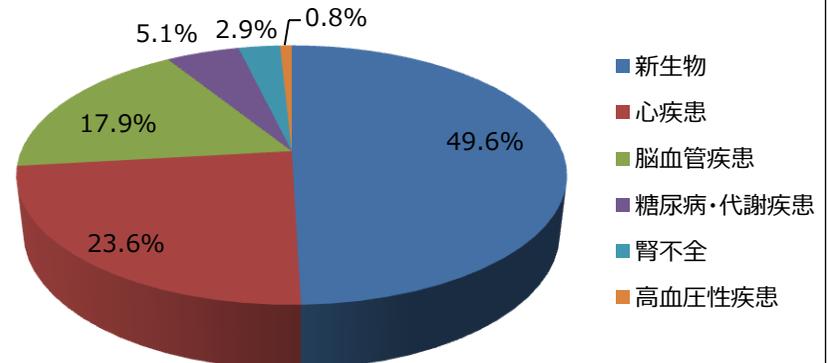
##### 全支部

■生活習慣病関連 ■関連外



生活習慣病関連医療費 約7,502億円 (前年度 約7,085億円)  
生活習慣病関連外医療費 約1兆1,907億円 (前年度 約1兆1,393億円)

#### 全支部の生活習慣病関連医療費の疾病割合



## 6. 医療費における生活習慣病の占める割合と生活習慣病医療費の構成

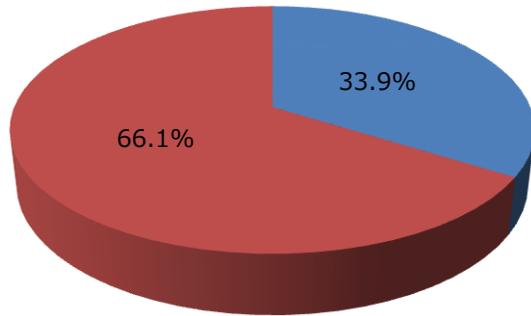
### (2) 入院外 (平成29年度)

入院外の生活習慣病関連の疾病は医療費の3割以上を占めている。  
生活習慣病関連の疾病別医療費では、宮崎支部では高血圧性疾患、全支部では糖尿病・代謝疾患が最も割合が高い。

#### 入院外

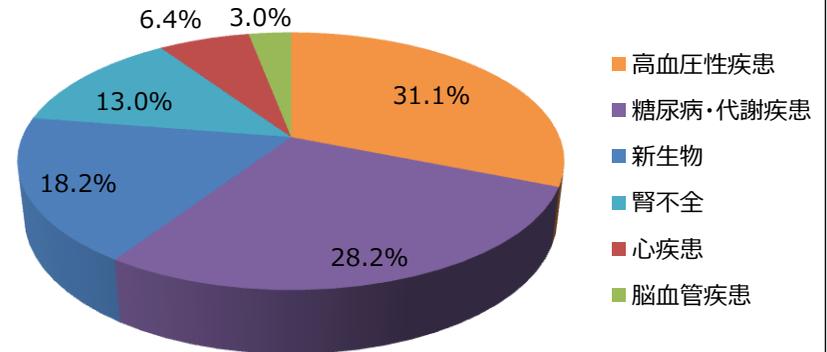
##### 宮崎支部

■生活習慣病関連 ■関連外



生活習慣病関連医療費 約140億円 (前年度 約133億円)  
生活習慣病関連外医療費 約273億円 (前年度 約264億円)

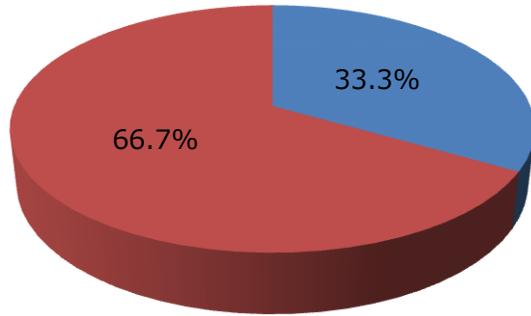
#### 宮崎支部の生活習慣病関連医療費の疾病割合



#### 入院外

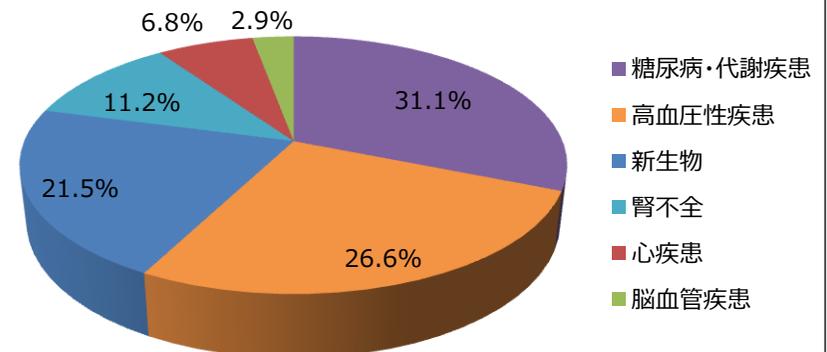
##### 全支部

■生活習慣病関連 ■関連外



生活習慣病関連医療費 約1兆3,561億円 (前年度 1兆2,782億円)  
生活習慣病関連外医療費 約2兆7,135億円 (前年度 2兆5,865億円)

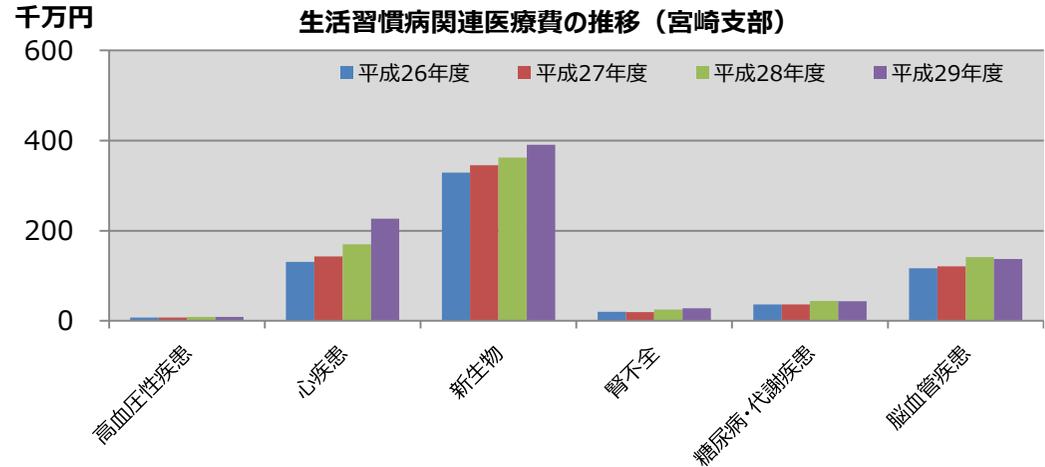
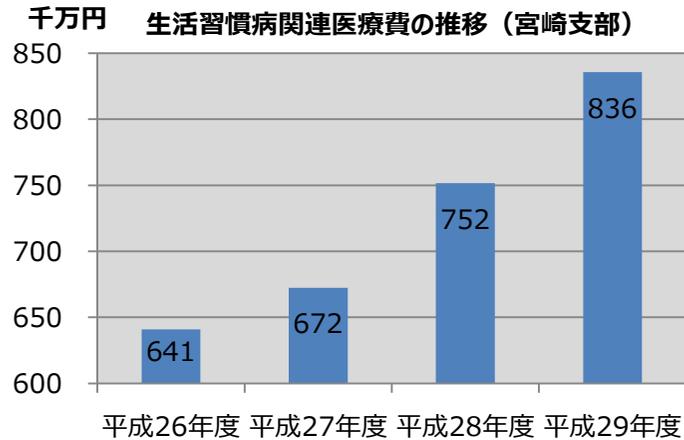
#### 全支部の生活習慣病関連医療費の疾病割合



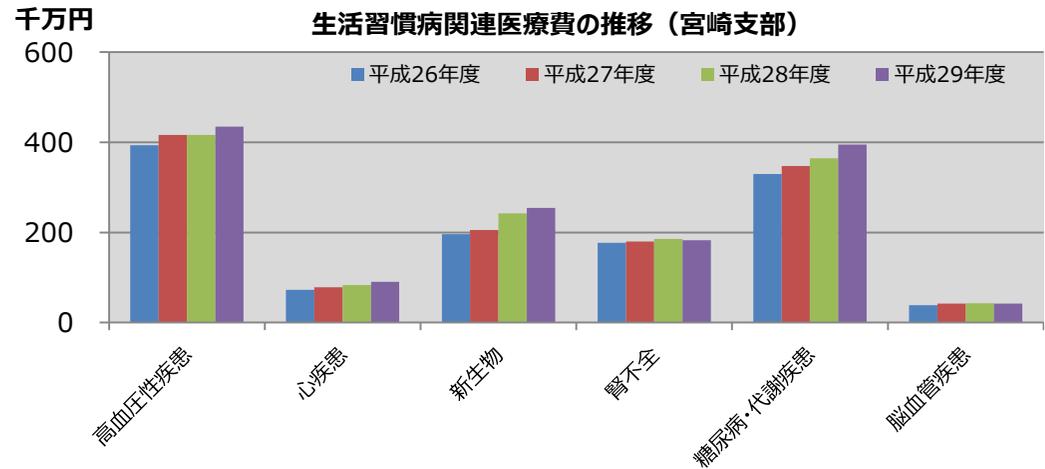
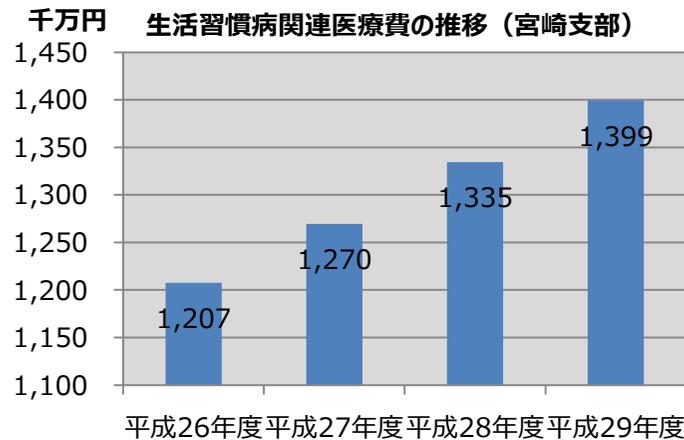
## 7. 宮崎支部の生活習慣病医療費の推移

宮崎支部の生活習慣病関連医療費は入院及び入院外ともに年々上昇している。  
平成27年度以降、生活習慣病関連入院医療費は、年間8億円以上増加している。

### (1) 入院

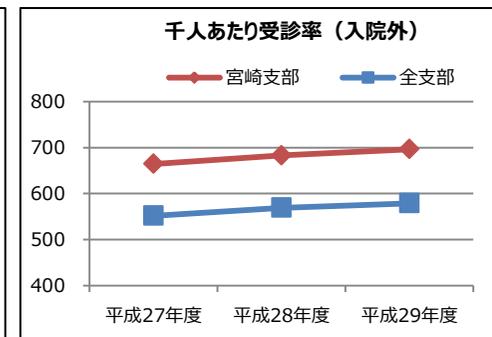
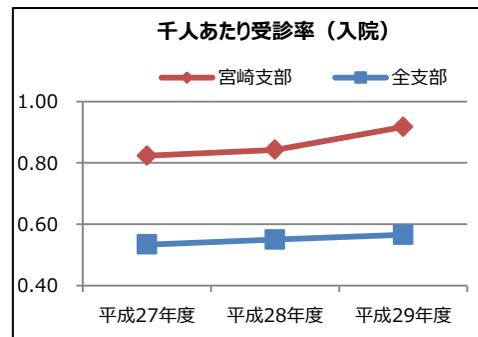
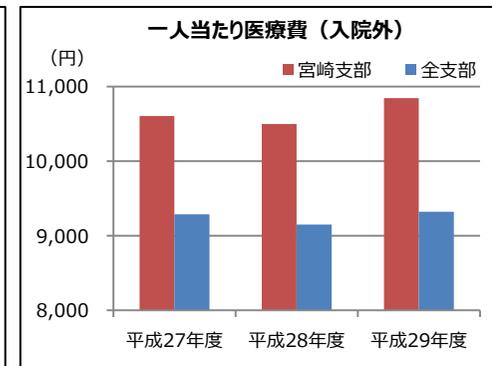
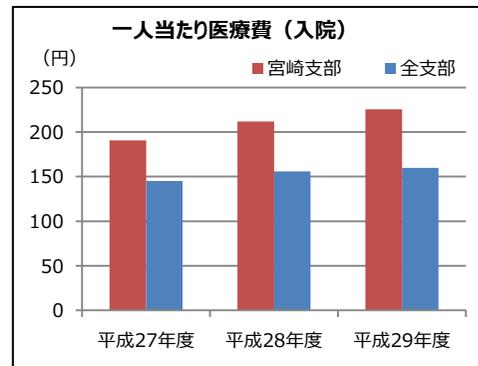
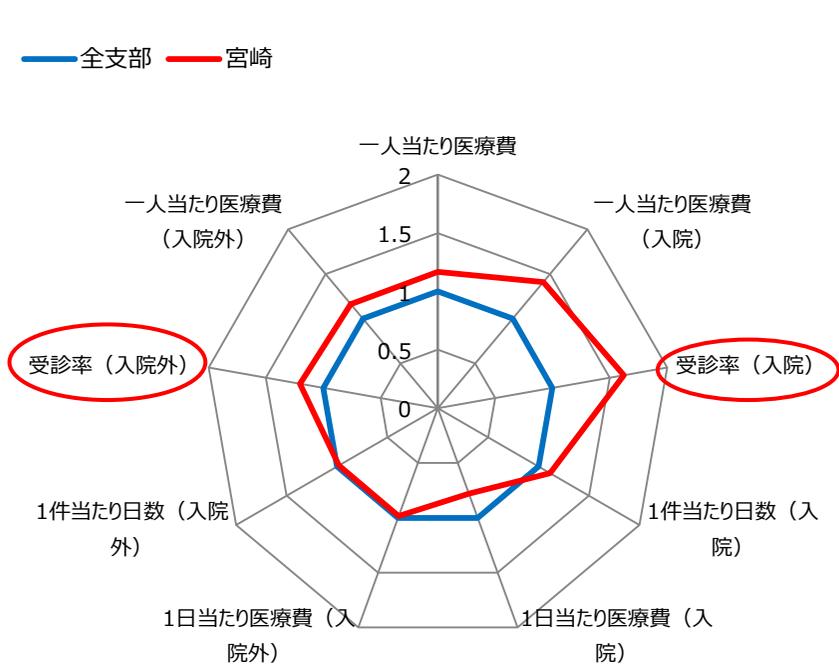


### (2) 入院外



8. 疾病別の医療費三要素

(1) 高血圧性疾患 (平成29年度)

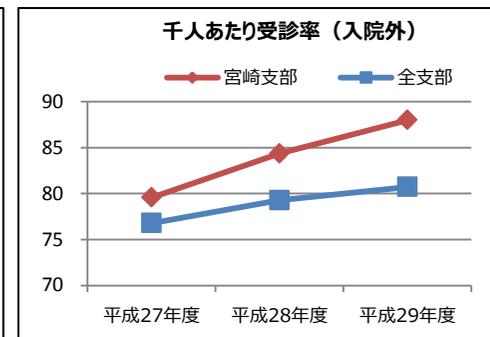
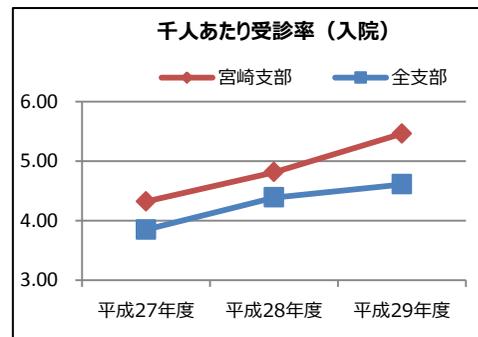
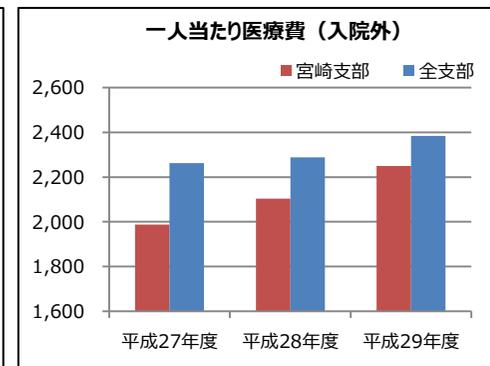
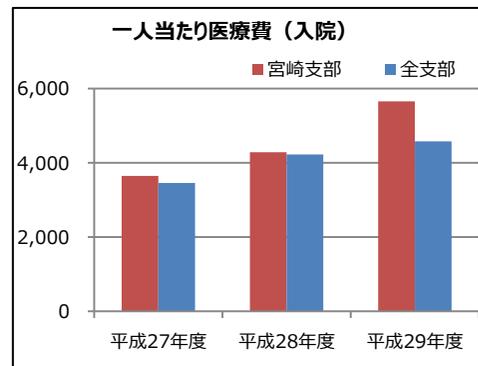
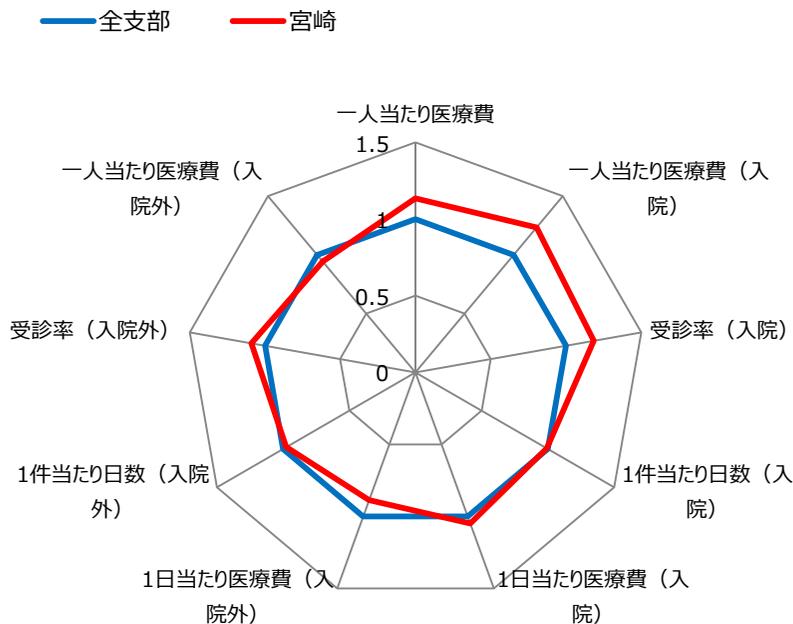


【入院】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	191	145	212	156	226	160
受診率 (千人あたり)	0.823	0.534	0.843	0.550	0.917	0.565
1件当たり日数 (日)	10.22	9.88	9.78	9.92	10.93	9.80
1日当たり医療費 (円)	22,684	27,546	25,730	28,615	22,506	28,854

【入院外】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	10,604	9,288	10,497	9,150	10,845	9,321
受診率 (千人あたり)	664.204	551.470	682.927	568.863	696.397	578.681
1件当たり日数 (日)	1.23	1.26	1.22	1.25	1.21	1.23
1日当たり医療費 (円)	13,028	13,367	12,610	12,914	12,858	13,073

## 8. 疾病別の医療費三要素

### (2) 心疾患（平成29年度）

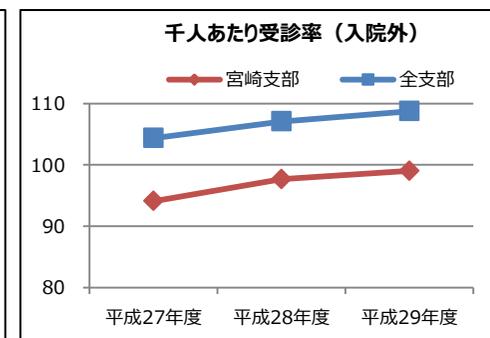
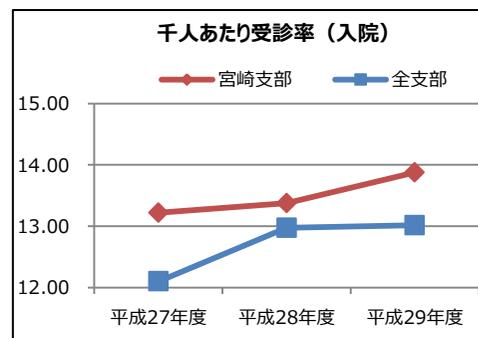
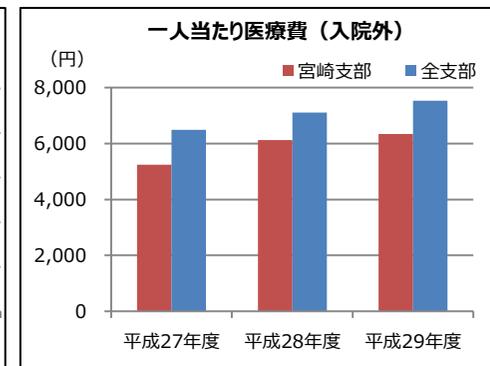
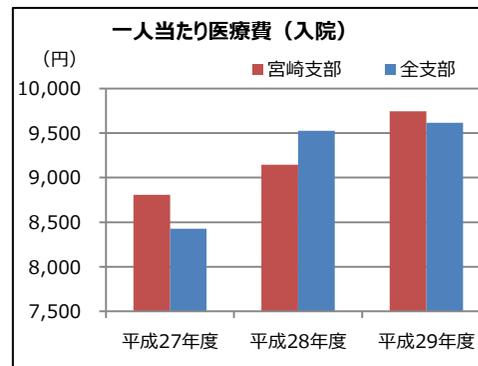
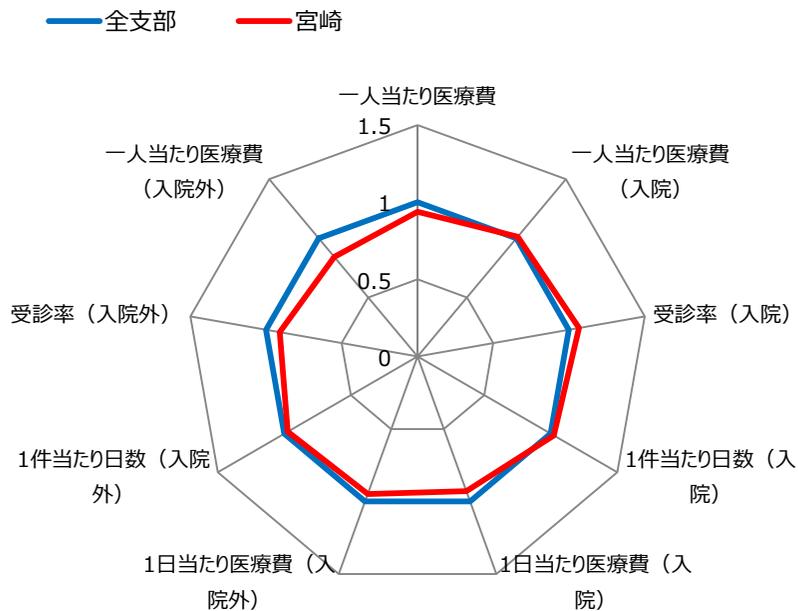


【入院】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	3,641	3,456	4,282	4,226	5,650	4,579
受診率 (千人あたり)	4.320	3.847	4.813	4.387	5.461	4.608
1件当たり日数 (日)	7.48	7.31	7.30	7.34	7.31	7.37
1日当たり医療費 (円)	112,727	122,911	121,853	131,202	141,480	134,896

【入院外】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	1,988	2,263	2,103	2,288	2,249	2,384
受診率 (千人あたり)	79.557	76.773	84.353	79.265	87.977	80.711
1件当たり日数 (日)	1.25	1.28	1.24	1.27	1.23	1.27
1日当たり医療費 (円)	19,973	22,977	20,127	22,677	20,701	23,339

## 8. 疾病別の医療費三要素

### (3) 新生物 (平成29年度)

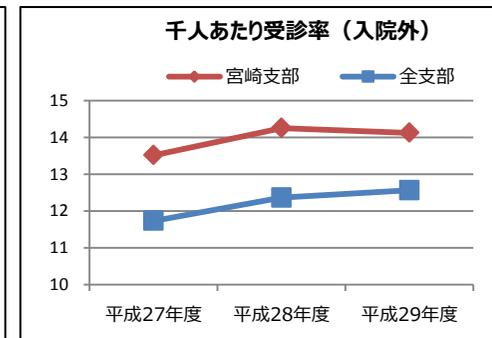
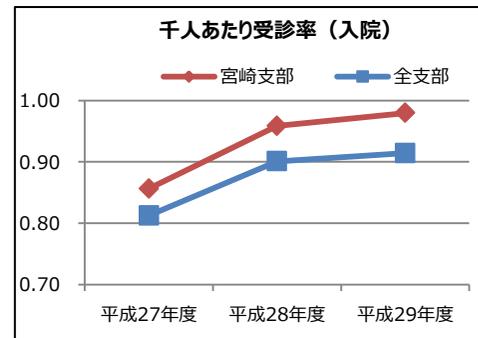
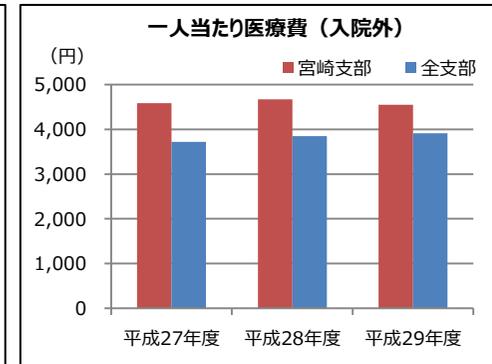
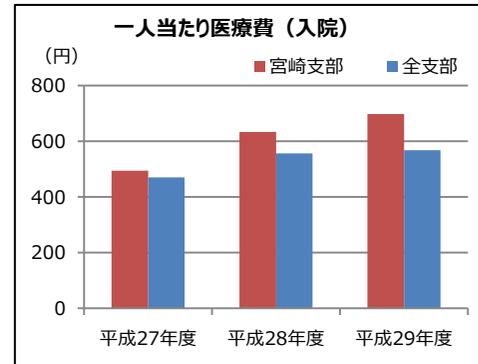
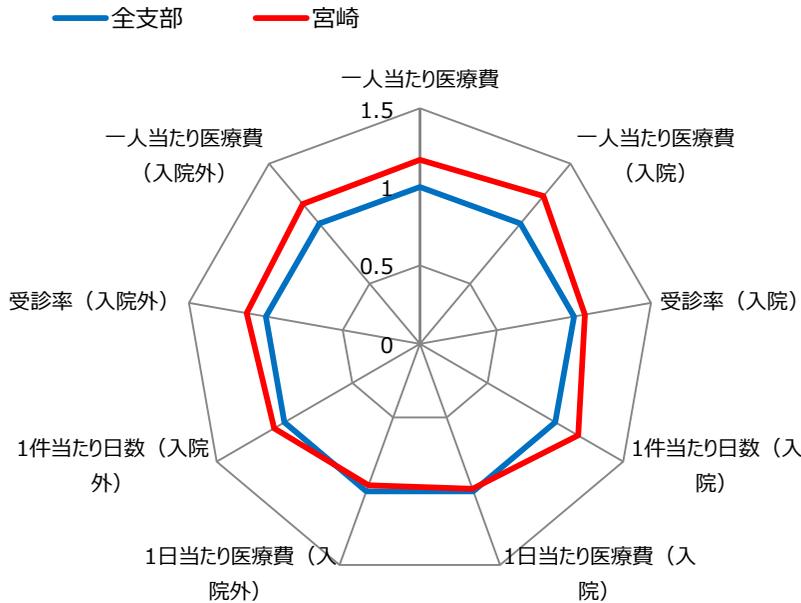


【入院】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	8,806	8,427	9,143	9,524	9,744	9,614
受診率 (千人あたり)	13.219	12.099	13.376	12.972	13.877	13.013
1件当たり日数 (日)	11.80	11.39	11.60	11.45	11.53	11.27
1日当たり医療費 (円)	56,471	61,175	58,922	64,114	60,901	65,548

【入院外】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	5,244	6,483	6,122	7,102	6,338	7,528
受診率 (千人あたり)	94.083	104.354	97.666	107.075	99.005	108.747
1件当たり日数 (日)	1.50	1.58	1.53	1.59	1.53	1.57
1日当たり医療費 (円)	37,279	39,298	40,914	41,790	41,720	44,011

8. 疾病別の医療費三要素

(4) 腎不全 (平成29年度)

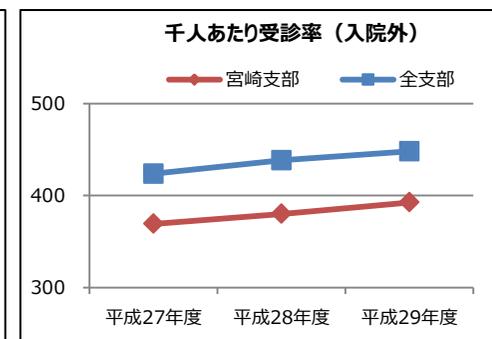
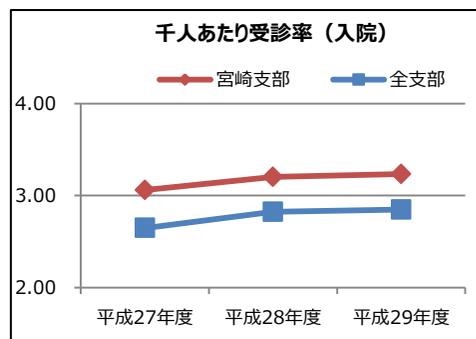
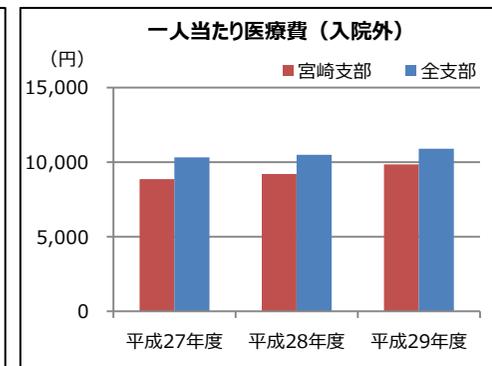
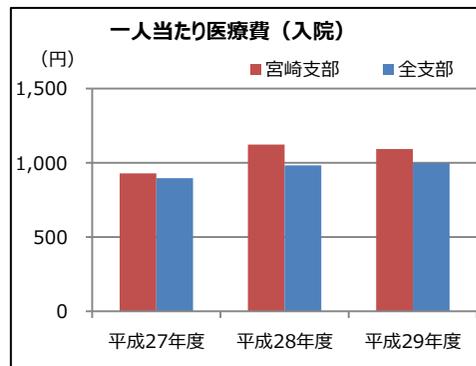
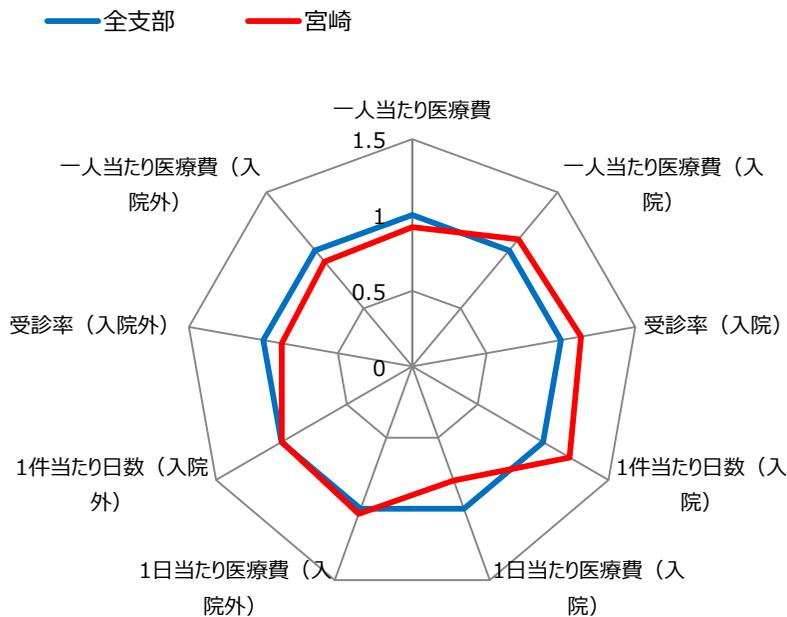


【入院】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	494	470	633	556	697	567
受診率 (千人あたり)	0.856	0.812	0.959	0.901	0.980	0.914
1件当たり日数 (日)	14.00	13.76	15.28	13.70	15.59	13.35
1日当たり医療費 (円)	41,241	42,073	43,227	45,069	45,684	46,486

【入院外】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	4,581	3,721	4,673	3,845	4,551	3,912
受診率 (千人あたり)	13.512	11.731	14.254	12.361	14.124	12.558
1件当たり日数 (日)	9.80	8.78	9.61	8.76	9.35	8.69
1日当たり医療費 (円)	34,606	36,140	34,103	35,530	34,445	35,865

8. 疾病別の医療費三要素

(5) 糖尿病・代謝疾患 (平成29年度)

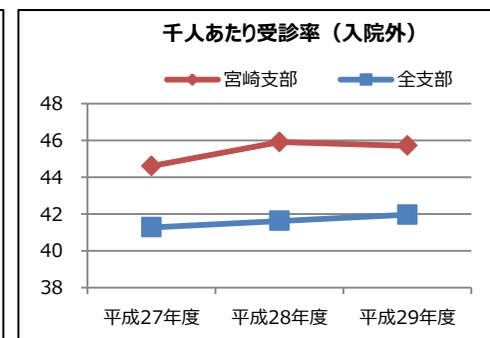
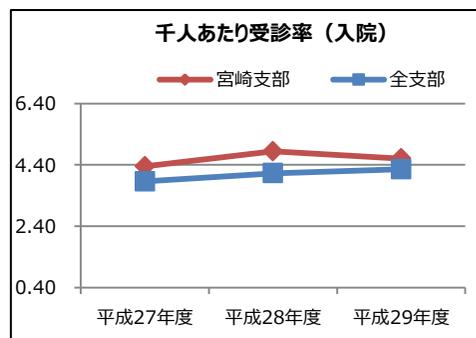
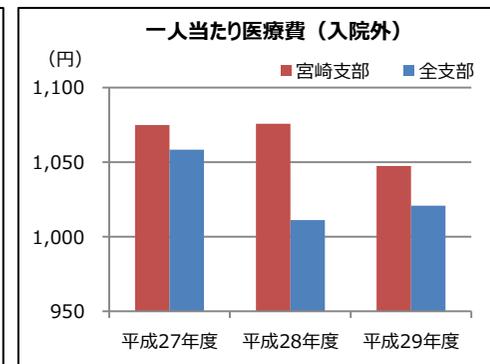
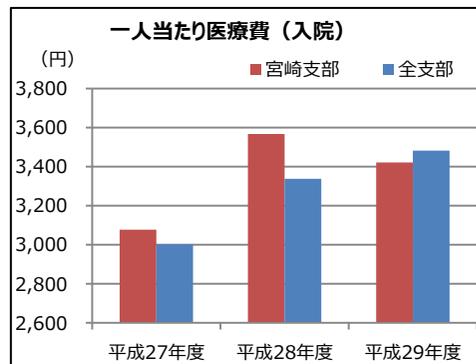
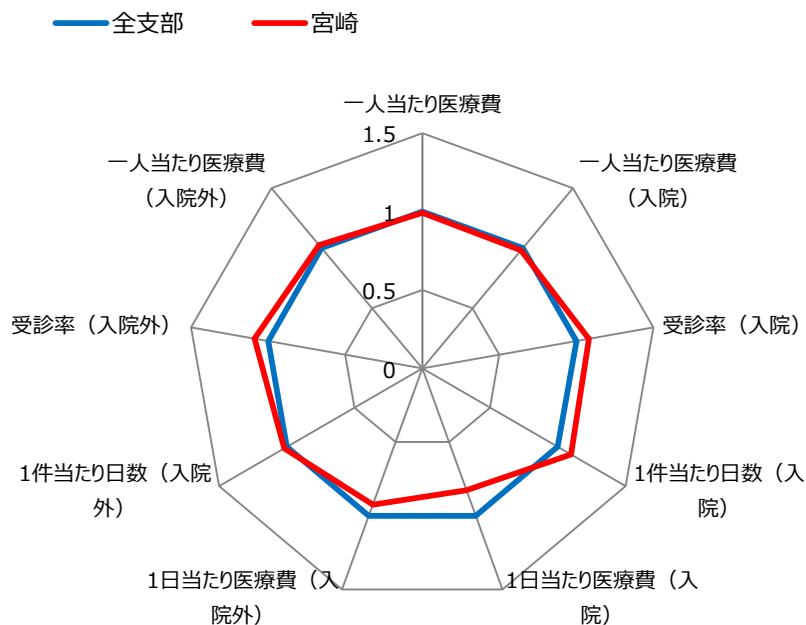


【入院】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	929	896	1,122	983	1,093	999
受診率 (千人あたり)	3.058	2.647	3.201	2.823	3.233	2.847
1件当たり日数 (日)	11.06	9.86	12.02	9.82	11.69	9.72
1日当たり医療費 (円)	27,476	34,344	29,148	35,469	28,917	36,101

【入院外】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	8,862	10,327	9,198	10,493	9,855	10,905
受診率 (千人あたり)	369.194	423.635	379.952	438.209	392.532	448.089
1件当たり日数 (日)	1.31	1.32	1.30	1.30	1.28	1.29
1日当たり医療費 (円)	18,306	18,464	18,551	18,352	19,554	18,870

8. 疾病別の医療費三要素

(6) 脳血管疾患 (平成29年度)



【入院】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	3,077	3,001	3,567	3,338	3,420	3,481
受診率 (千人あたり)	4.350	3.857	4.841	4.125	4.604	4.254
1件当たり日数 (日)	18.92	17.72	19.52	17.52	19.11	17.42
1日当たり医療費 (円)	37,388	43,909	37,737	46,205	38,863	46,984

【入院外】	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	1,075	1,058	1,076	1,011	1,047	1,021
受診率 (千人あたり)	44.596	41.268	45.904	41.618	45.706	41.957
1件当たり日数 (日)	1.33	1.37	1.36	1.35	1.36	1.33
1日当たり医療費 (円)	18,108	18,747	17,219	18,008	16,909	18,289

# 平成29年度宮崎支部 医療費統計分析

---

## 参考資料

1. 宮崎支部一人当たり医療費（年齢調整後）と全支部平均との差額
2. 宮崎支部入院受診率（加入者1,000人当たり、年齢調整後）と全支部平均との差

平成30年11月

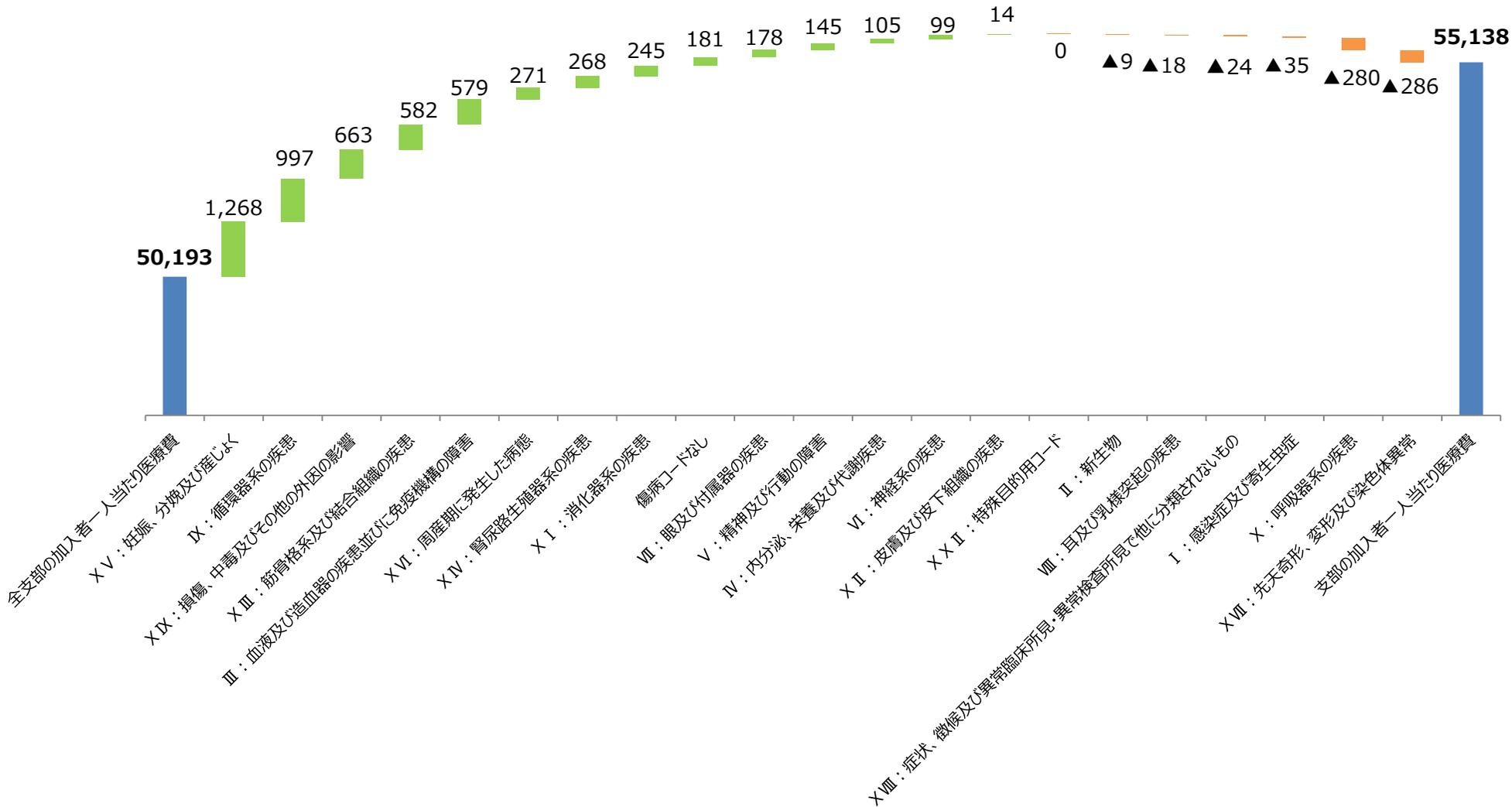


全国健康保険協会 宮崎支部  
協会けんぽ

参考資料 1. 加入者一人当たり医療費（年齢調整後）

入院医療費における支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全支部平均の差 +4,945円の疾病分類別の差は次のとおり

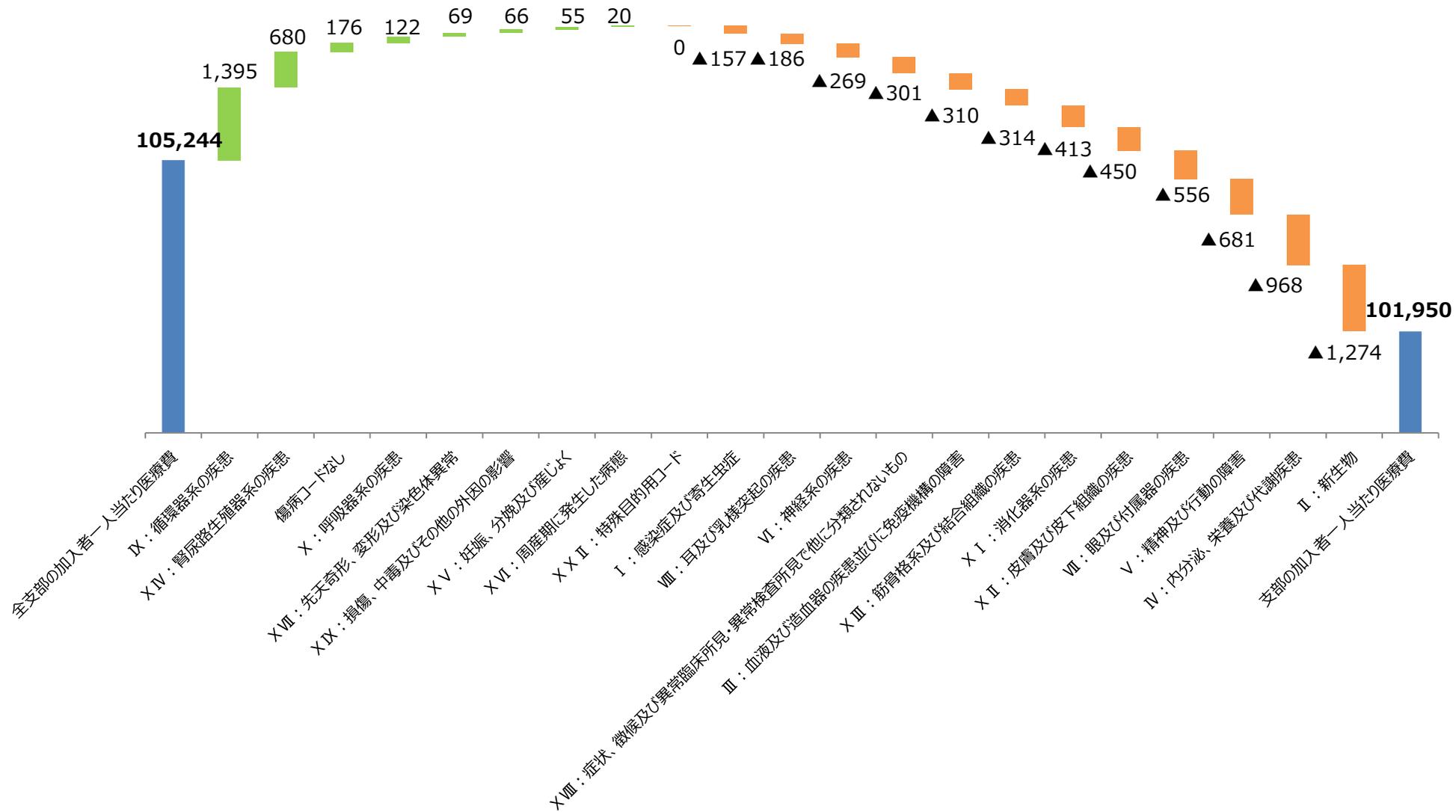
入院医療費の支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全支部平均の疾病分類ごとの差は「X V：妊娠、分娩及び産じょく」が +1,268円、次いで「IX：循環器系の疾患」が +997円、「X IX：損傷、中毒及びその他の外因の影響」が +663円、の順に高くなっている。



参考資料 1. 加入者一人当たり医療費（年齢調整後）

入院外医療費における支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全支部平均の差-3,294円の疾病分類別の差は次のとおり

入院外医療費の支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全支部平均の疾病分類ごとの差は「IX：循環器系の疾患」が+1,395円、次いで「XIV：腎尿路生殖器系の疾患」が+680円、「X：呼吸器系の疾患」が+176円の順に高くなっている（傷病コードなしを除く）。



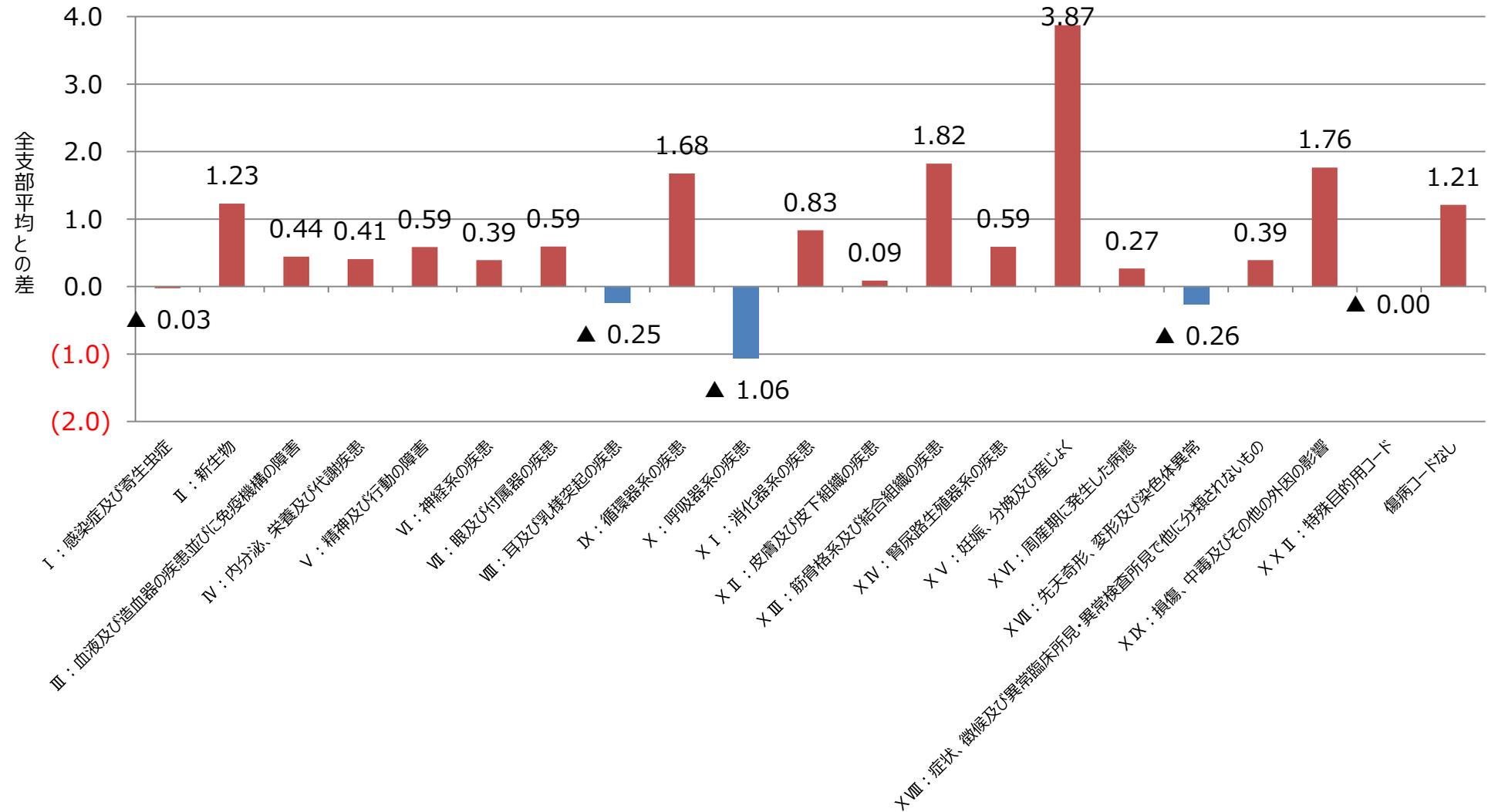
疾病分類別の入院受診率（加入者1,000人当たり、年齢調整後）は「Ⅱ：新生物」の17.87が最も高く、「Ⅸ：循環器系の疾患」の12.87、「ⅩⅤ：妊娠、分娩及び産じょく」の12.27と続く。

疾病分類	宮崎支部	全支部平均	全支部平均との差
Ⅰ：感染症及び寄生虫症	2.78	2.81	▲ 0.03
Ⅱ：新生物	17.87	16.64	1.23
Ⅲ：血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1.61	1.17	0.44
Ⅳ：内分泌、栄養及び代謝疾患	3.48	3.07	0.41
Ⅴ：精神及び行動の障害	5.65	5.06	0.59
Ⅵ：神経系の疾患	4.86	4.46	0.39
Ⅶ：眼及び付属器の疾患	2.92	2.32	0.59
Ⅷ：耳及び乳様突起の疾患	0.65	0.90	▲ 0.25
Ⅸ：循環器系の疾患	12.87	11.19	1.68
Ⅹ：呼吸器系の疾患	6.34	7.40	▲ 1.06
ⅩⅠ：消化器系の疾患	10.51	9.67	0.83
ⅩⅡ：皮膚及び皮下組織の疾患	1.27	1.18	0.09
ⅩⅢ：筋骨格系及び結合組織の疾患	7.36	5.54	1.82
ⅩⅣ：腎尿路生殖器系の疾患	5.53	4.94	0.59
ⅩⅤ：妊娠、分娩及び産じょく	12.27	8.40	3.87
ⅩⅥ：周産期に発生した病態	3.92	3.65	0.27
ⅩⅦ：先天奇形、変形及び染色体異常	1.29	1.55	▲ 0.26
ⅩⅧ：症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2.11	1.72	0.39
ⅩⅨ：損傷、中毒及びその他の外因の影響	9.56	7.80	1.76
ⅩⅩⅡ：特殊目的用コード	0.00	0.00	▲ 0.00
傷病コードなし	1.90	0.69	1.21
合計	114.76	100.17	14.58

参考資料 2. 入院受診率

入院受診率（1,000人当たり）における支部受診率（年齢調整後）と全支部平均の差14.58の疾病分類別の差は次のとおり

宮崎支部加入者1,000人当たり受診率（年齢調整後）と全支部平均の疾病分類ごとの差は、「X V：妊娠、分娩及び産じょく」が+3.87、次いで「X III：筋骨格系及び結合組織の疾患」が+1.82、「X IX：損傷、中毒及びその他の外因の影響」が+1.76の順に高くなっている。



本分析では、「社会保険表章疾病分類」に基づき、疾病分類コードの上2ケタに応じて20種類の疾病に分類（歯科を除く）。

<b>I：感染症及び寄生虫症</b>	<b>VI：神経系の疾患</b>	<b>X：呼吸器系の疾患</b>	<b>XIV：腎尿路生殖器系の疾患</b>
0101：腸管感染症	0601：パーキンソン病	1001：急性鼻咽頭炎[かぜ]	1401：糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患
0102：結核	0602：アルツハイマー病	1002：急性咽頭及び急性扁桃炎	1402：腎不全
0103：主として性的伝播様式をとる感染症	0603：てんかん	1003：他の急性上気道感染症	1403：尿路結石症
0104：皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	0604：脳性麻痺及び他の麻痺性症候群	1004：肺炎	1404：他の尿路系の疾患
0105：ウイルス肝炎	0605：自律神経系の障害	1005：急性気管支及び急性細気管支炎	1405：前立腺肥大（症）
0106：他のウイルス疾患	0606：他の神経系の疾患	1006：アレルギー性鼻炎	1406：他の男性生殖器の疾患
0107：真菌症	<b>VII：眼及び付属器の疾患</b>	1007：慢性副鼻腔炎	1407：月経障害及び閉経周辺期障害
0108：感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	0701：結膜炎	1008：急性又は慢性と明示されない気管支炎	1408：乳房及び他の女性生殖器の疾患
0109：他の感染症及び寄生虫症	0702：白内障	1009：慢性閉塞性肺疾患	<b>XV：妊娠、分娩及び産じょく</b>
<b>II：新生物</b>	0703：屈折及び調節の障害	1010：喘息	1501：流産
0201：胃の悪性新生物	0704：他の眼及び付属器の疾患	1011：他の呼吸器系の疾患	1502：妊娠高血圧症候群
0202：結腸の悪性新生物	<b>VIII：耳及び乳様突起の疾患</b>	<b>XI：消化器系の疾患</b>	1503：単胎自然分娩
0203：直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	0801：外耳炎	1101：う蝕	1504：他の妊娠、分娩及び産じょく
0204：肝及び肝内胆管の悪性新生物	0802：他の外耳疾患	1102：歯肉炎及び歯周疾患	<b>XVI：周産期に発生した病態</b>
0205：気管、気管支及び肺の悪性新生物	0803：中耳炎	1103：他の歯及び歯の支持組織の障害	1601：妊娠及び胎児発育に関連する障害
0206：乳房の悪性新生物	0804：他の中耳及び乳様突起の疾患	1104：胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	1602：他の周産期に発生した病態
0207：子宮の悪性新生物	0805：メニエル病	1105：胃炎及び十二指腸炎	<b>XVII：先天奇形、変形及び染色体異常</b>
0208：悪性リンパ腫	0806：他の内耳疾患	1106：アルコール性肝疾患	1701：心臓の先天奇形
0209：白血病	0807：他の耳疾患	1107：慢性肝炎（アルコール性除く）	1702：他の先天奇形、変形及び染色体異常
0210：他の悪性新生物	<b>IX：循環器系の疾患</b>	1108：肝硬変（アルコール性除く）	<b>XVIII：症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの</b>
0211：良性新生物及びその他の新生物	0901：高血圧性疾患	1109：他の肝疾患	1800：症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
<b>III：血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害</b>	0902：虚血性心疾患	1110：胆石症及び胆のう炎	<b>XIX：損傷、中毒及びその他の外因の影響</b>
0301：貧血	0903：他の心疾患	1111：脾疾患	1901：骨折
0302：他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0904：くも膜下出血	1112：他の消化器系の疾患	1902：頭蓋内損傷及び内臓の損傷
<b>IV：内分泌、栄養及び代謝疾患</b>	0905：脳内出血	<b>XII：皮膚及び皮下組織の疾患</b>	1903：熱傷及び腐食
0401：甲状腺障害	0906：脳梗塞	1201：皮膚及び皮下組織の感染症	1904：中毒
0402：糖尿病	0907：脳動脈硬化（症）	1202：皮膚炎及びび瘡疹	1905：他の損傷及び他の外因の影響
0403：他の内分泌、栄養及び代謝疾患	0908：他の脳血管疾患	1203：他の皮膚及び皮下組織の疾患	<b>XXII：特殊目的用コード</b>
<b>V：精神及び行動の障害</b>	0909：動脈硬化（症）	<b>XIII：筋骨格系及び結合組織の疾患</b>	2210：重症急性呼吸器症候群
0501：血管性及び詳細不明の認知症	0910：痔核	1301：炎症性多発性関節障害	2220：その他の特殊目的用コード
0502：精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0911：低血圧（症）	1302：関節症	
0503：統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	0912：他の循環器系の疾患	1303：脊椎障害（脊椎症を含む）	
0504：気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）		1304：椎間板障害	
0505：神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害		1305：頸腕症候群	
0506：知的障害<精神遅滞>		1306：腰痛症及び坐骨神経痛	
0507：他の精神及び行動の障害		1307：他の脊柱障害	
		1308：肩の傷害<損傷>	
		1309：骨の密度及び構造の障害	
		1310：他の筋骨格系及び結合組織の疾患	

支部の加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全国の加入者一人当たり医療費との差額の寄与額分解

### 計算方法

①都道府県単位保険料率の計算式のうち、医療給付費に係る保険料率（第1号都道府県単位保険料率）の計算式から、「支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後）」の計算式を導き出す。（詳細は次ページを参照）

支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後）

$$= \frac{\sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \}}{\text{支部加入者数}} + \text{全国の加入者一人当たり医療給付費}$$

②上記計算式の左辺・右辺から「全国の加入者一人当たり医療給付費」を減算し、「支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後） - 全国の加入者一人当たり医療給付費」を求める計算式を導き出す。

支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後） - 全国の加入者一人当たり医療給付費

$$= \frac{\sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \}}{\text{支部加入者数}}$$

③上記計算式の「医療給付費」を「医療費（診療点数×10点）」に置き換え、支部の加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全国の加入者一人当たり医療費の差額を、疾病別の加入者一人当たり医療費の寄与額に分解し、支部加入者一人当たり医療費引き上げの要因を分析する。

参考：第1号都道府県単位保険料率（激変緩和措置前）の計算式

### 1. 第1号都道府県単位保険料率（激変緩和措置前）の計算式

$$\frac{\text{①支部の医療給付費} + \text{②年齢調整額} + \text{③所得調整額}}{\text{支部の総報酬額}} = \frac{\text{①支部の医療給付費} + \text{②年齢調整額}}{\text{支部の総報酬額}} \text{（年齢調整部分）} + \frac{\text{③所得調整額}}{\text{支部の総報酬額}} \text{（所得調整部分）}$$

①支部の医療給付費

$$= \sum_{\text{年齢階級}} \text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数}$$

②年齢調整額

$$= \text{平均給付費} - \text{標準給付費}$$

$$= \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数} - \sum_{\text{年齢階級}} \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数}$$

③所得調整額

$$= \text{支部総報酬按分給付費} - \text{平均給付費}$$

$$= \text{全国の医療給付費} \times \left( \frac{\text{支部の総報酬額}}{\text{全国の総報酬額}} \right) - \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数}$$

### 2. 年齢調整後の支部医療給付費

年齢調整後の支部医療給付費

$$= \text{①支部の医療給付費} + \text{②年齢調整額（上記計算式の分子部分）}$$

$$= \sum_{\text{年齢階級}} \text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数}$$

$$+ \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数} - \sum_{\text{年齢階級}} \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数}$$

$$= \sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \}$$

$$+ \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数}$$

### 3. 支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後）

$$\text{支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後）} = \frac{\text{年齢調整後の支部医療給付費}}{\text{支部加入者数}}$$

$$= \frac{\sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \} + \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数}}{\text{支部加入者数}}$$

$$= \frac{\sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \}}{\text{支部加入者数}} + \text{全国の加入者一人当たり医療給付費}$$